

「素直に」

みなさんの元気なあいさつを聞くことができ、大変うれしく思います。
今年もよろしくお願いします。

今朝、元気よくあいさつして登校する姿を見ることができました。
体育館に来る前に、みなさんの靴箱を見ました。靴がきちんとそろえて置いてありました。
体育館に入ると、きちんとした姿勢で式を待つみなさんの姿がありました。
みなさんの気持ちを感じ取ることができます。

1年前にこんな話をしました。

1月のことを「正月」とも言います。正月の「正」という字は、「一と止」を組み合わせた文字です。
これは、1年の始まりにあたり、一度立ち止まって自分を振り返って、目標やめあてを確かめてから
スタートしましょうという意味が込められている、というお話でした。

この冬休み中に、これまでの自分を振り返りながら、新しい年の目標やめあてを考えた人も多いと
思います。自分が立てた目標には、少しでも近づき、目標を達成したいものです。

目標に近づくための、キーワードについて考えてみましょう。

いろいろなキーワードが思い浮かびますが、私は、この言葉が大切なキーワードだと思います。

「素直に」

素直であることがどのように大切なのでしょう。この言葉の後に、続く言葉を考えてください。

「素直に」・・・「聞く」

「素直に」・・・「あやまる」

まずこの2つが、思い浮かぶでしょう。他にもあると思います。

素直に聞くことは、周りの人からいろいろなアドバイスや教を自分の中に取り入れることができます。
だから、周りの人から助けてもらえるのです。助けてもらったということから「ありがとう」
という言葉につながっていきます。

また、どんな人にも、思い込みや間違いがあるものです。ときには、失敗をして迷惑をかけてしま
うこともあるかもしれません。そんなときには「素直にあやまる」ことが、自分の姿を正しいものに
直すこととなります。素直にあやまるということは、「ごめんなさい」という言葉につながっていきま
す。

「素直に聞く」「素直にあやまる」2つとも、人とのつながりをよりよいものにしていく基本となる
ことだと思います。

さらに、素直さは、返事に表れるとも言います。名前を呼ばれたり、何かお願いをされたりしたと
きの「はい」という返事。できているようで意外にできていない場面もあると思います。

「うん」というのは、素直ではありませんし、甘えた表現でもあります。

1年の始まりにあたり、「素直さ」について考え、心がけて生活してみましょう。

3学期の始まりです。3学期は、1月から3月までの3ヶ月と短い期間ですが、1年間のまとめを
して次の学年を迎えるために大切な期間です。

まとめと準備をし、自分なりの1年間の答えを出す3学期です。意味ある期間としていきましょう。